



報道関係各位

スクール受講生 45 名が、10 か月の成果をステージで輝かせる発表公演！

水戸子どもミュージカルスクール発表公演 『ナナシーの旅』 ゲネプロ（本番同様の通し稽古）ご取材のお願い

水戸市内の小学4年生から中学3年生までの子どもを対象に、ミュージカルを基礎から学び、発表公演のステージを目指す「水戸子どもミュージカルスクール」。2013年に開校し、13年目となる今年度の発表公演は、アンデルセン童話「みにくいアヒルの子」をもとにした物語『ナナシーの旅』を上演します。

本作は、スクール創設者でもあり、日本を代表する翻訳・脚本家の高橋知伽江が本スクールのために書き下ろしたもので、2020年の初演、21年の再演に続き3度目の上演となります。

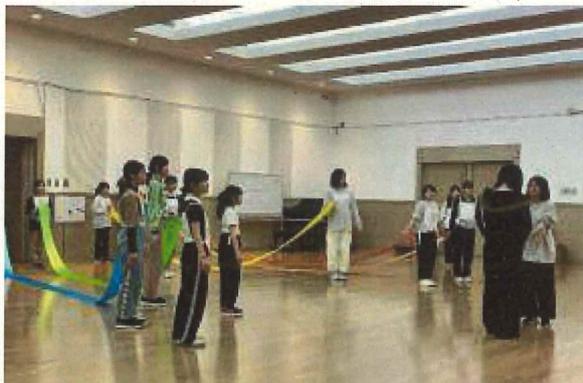
受講生45名は、10か月間プロの指導者から歌やダンス、演技を学び、物語を観客に届けるという大きな目標に向かって仲間とともに支えあい、協力しながらかけがえのない経験を積んできました。

つきましては、ゲネプロ（本番同様の通し稽古）をプレスの皆さまに公開いたします。ぜひ貴媒体にてご取材くださいますようお願い申し上げます。

水戸子どもミュージカルスクール発表公演
『ナナシーの旅』公開ゲネプロ
3月20日(金・祝)
14:00~15:00

会場：水戸芸術館 ACM 劇場

・取材の際は、前日までに下記の電話またはメール宛にご連絡いただけますと幸いです。



リハーサル室での練習の様子

<公演概要>

令和7年度水戸子どもミュージカルスクール発表公演

『ナナシーの旅』

日時：3月21日(土)11:00~ / 15:00~

22日(日)11:00~

会場：水戸芸術館 ACM 劇場

料金：全席指定 1,200円



【あらすじ】

命が芽吹く春。アヒルの家族にも6つの卵から5羽のヒナが生まれますが、最後の卵からかえったのはなんと灰色のヒナでした。きょうだい達からのけ者にされ、「名無し」と名づけられたナナシーは、ある時、その家族とも離れてしまい…。



【取材申し込み・お問合せ】水戸芸術館 広報係（担当：山本、竹之内）Tel. 029-227-8111

E-mail: kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 水戸市五軒町1-6-8



水戸芸術館
公式HP